

日本山の科学会シンポジウム

平野の土砂は 山からどのようにやって来るか？

ー積雪流域の自然災害ー

日時

2022年
10月29日(土)
13:30~17:00

参加無料

定員 **55名** (先着順)

場所

新潟大学駅南キャンパスときめいと
講義室A・B
(新潟市中央区笹口1丁目1番地 プラーク1 2階)

開会挨拶 日本山の科学会 会長 鈴木啓助

趣旨説明 河島克久 (新潟大学)

基調講演 「間欠的に多量の砂を流す千代川と
鳥取砂丘海岸の地形・堆積物の応答」 小玉芳敬 (鳥取大学)

講演 「積雪流域における森林環境の変化が
融雪と河川流出に及ぼす影響」 松元高峰 (新潟大学)

「火山噴火に伴う流域攪乱と下流域への広域な伝播作用：
沼沢火山5400年前噴火の事例」 片岡香子 (新潟大学)

「豪雨イベントによる表層崩壊と
林齢の関係：五頭山周辺の事例」 西井綾子 (新潟大学)

「平野の地形形成における
土砂供給イベントの影響」 ト部厚志 (新潟大学)

総合討論 進行 刈谷愛彦 (専修大学)

開会挨拶 新潟大学災害・復興科学研究所 所長 ト部厚志

主催 日本山の科学会 共催 新潟大学災害・復興科学研究所

参加申込期間

2022年9月12日(月) ~ 10月24日(月)

下記の参加申込フォーム、または右記の二次元コードより
お申し込みください。

<https://forms.gle/7q7xdohvPJf6TcGj7>

・定員に限りがありますので、参加の可否については先着順とさせていただきます。
・定員に達した場合は参加をお断りしますので、その旨ご了承ください。

↓申込はこちらから



会場参加される皆様へ

ご来場の際、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、次の点についてご協力をお願いいたします。

●入口に消毒用アルコールを用意しておりますので、確実に手指の消毒をお願いいたします。●会場内ではマスクの着用をお願いいたします。●会場では間隔を空け距離を取りますが、咳エチケットなどの一般的な感染症対策をお願いいたします。●入場時に検温をいたしますが、発熱がある方につきましては入場をお断りいたします。●咳・発熱などの症状がある方、体調に不安のある方、新型コロナウイルス感染者や感染の疑いが高い方に濃厚接触のあった方はご入場をご遠慮ください。